

(24) 被服学教育における授業モデルの検討

被服学教育FD/ICT活用研究委員会は、22年7月、11月、12月、23年3月の4回開催し、学士力の実現に求められるICT活用の授業モデルの検討を行った。

授業デザインとして2例とりあげることにした。

衣服の生産、流通、消費を通じて生活の質の向上を考える能力を身に付けさせる授業デザインとして以下のような検討をしている。

一つは、アパレル製品のコンセプトを作成し、デザインを考え、ファッションをプレゼンテーションできる能力を身に付けさせるため、グループでのブランド制作を行い、製作過程をLMS上の掲示板に公開し、学びを相互評価することで、創造性を高め、オリジナル性のあるデザイン能力を養う授業モデルとした。また、優れた学習成果について教員の有志によるコンソーシアムで社会に発信し、社会からのコメントを学びに反映させることで社会に関与できる能力を育成する授業モデルを検討している。